

指定管理者からの令和6年度事業報告概要

施設名	岡山県視覚障害者センター
施設所在地	岡山市北区西古松268-1

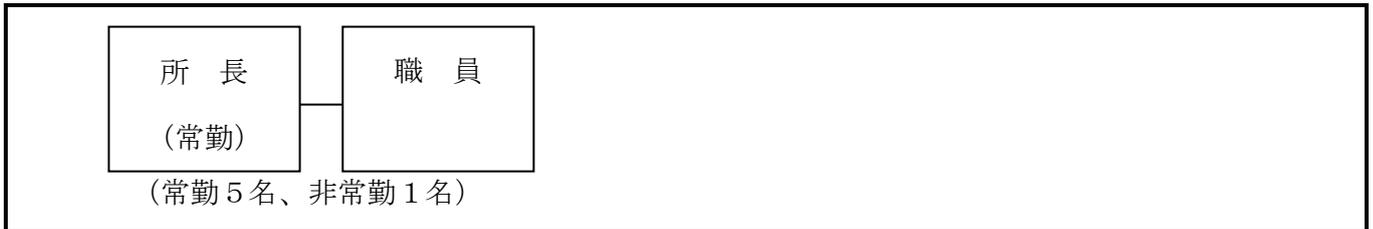
【指定管理者の概要】

名称	社会福祉法人 岡山県視覚障害者協会	代表者	会長 片岡 美佐子
所在地	岡山市中区土田96-1		

【指定管理の概要】

指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日	報告期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日
管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・センターの施設等の維持管理に関すること。 ・センターの施設等の利用の許可に関すること。 ・岡山県視聴覚障害者情報提供施設条例第2条に規定する業務の実施に関すること。 ・センターの運営に関すること。 		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		会議室・料理室		合 計
許可 件 数	6年度	475		475
	5年度	461		461
	増減	14		14

【維持管理の業務の実施の状況】

項 目	内 容
施設等の維持管理業務	センターの施設の維持管理（会議室、閲覧室・点字パソコン室、テープ作業室、録音室、聴読室、点字本印刷室、プリント室、料理室、事務室）
施設等の利用許可業務	会議室・料理室利用許可件数 475件
実施事業	①施設管理運営、②点訳・朗読奉仕員養成事業、③自立支援拠点活動支援事業、④視覚障害者生活訓練等事業、⑤移動支援事業者情報提供事業、⑥点字即時情報ネットワーク事業、⑦視覚障害者情報ネットワーク事業、⑧視覚障害者日常生活情報サービス事業、⑨視覚障害者関係地域ボランティア研修事業、⑩サピエ図書製作ボランティア事業、⑪視覚障害者の情報保障のための代筆代読従事者養成研修事業

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

				合 計
収入額				
利用件数				
減免額				
減免理由				

指定管理者からの令和6年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		6年度		5年度	備考
			対前年度増減額		
収入額 A		35,308,628	2,203,935	33,104,693	6年度収入額 ・指定管理料のうち賃金及び物価の上昇に応じた増額分 65,000円 (財源は全額国庫) ・その他の主なもの 基金助成事業収入 589,000円
内 訳	指定管理料	34,008,000	3,491,000	30,517,000	
	利用料金収入	0	0	0	
	事業収入	0	0	0	
	その他	1,300,628	△1,287,065	2,587,693	
支出額 B		35,308,628	2,203,935	33,104,693	6年度支出額 その他の主なもの ・福祉機器購入等 589,000円
内 訳	人件費	18,382,967	1,297,032	17,085,935	
	管理運営費	8,010,280	△335,946	8,346,226	
	事業費	7,975,119	1,025,119	6,950,000	
	その他	940,262	217,730	722,532	
収支額 A-B		0	0	0	
県への納入金		—	—	—	
実質的な県負担額		17,077,500	2,072,000	15,005,500	

【特記事項 (管理運営業務の実施状況の点検結果)】

点検項目		区分	特記事項 (評価すべき点・改善すべき点)
管理運営 状況	①適切な施設管理の履行	B	協定及び事業計画に沿った適切な管理が行われていた。
	②法令等の遵守状況	B	法令等について遵守されていた。
	③安全性の確保	B	防災計画に基づき避難訓練を実施するなど、防災・危機管理意識の向上に努めた。
	④財産の適切な管理	B	備品の保管等、適切な管理が行われていた。
導入効果	①利用状況	B	図書貸出全体件数は減だが、その内、デジジー図書の貸出件数は増である。 また、自宅のパソコンで点字・録音データの入手が容易にできるサピエ図書館の登録者数も増加した。視覚障害のある人の生活の質の向上に向け、引き続き事業運営の工夫が望まれる。 【図書貸出件数】 R6:11,654件 ← R5:11,718件 【登録者数】 R6: 317人 ← R5: 314人
	②収支状況	B	日常的な経費の削減に努め、収支計画に沿った適切な運営が行われた。
	③サービス向上	B	利用者のニーズに応じた最も利用しやすい方法による情報提供や、ニーズに応じた図書の選定に努めていた。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書に基づき、概ね適切に管理運営業務が実施されたと認められる。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。 B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。